

1 4. 大腸がん手術患者の術後平均在院日数

算式

【分子】 分母対象例の術後在院日数（退院日－手術日）の総和

【分母】 測定期間内の退院患者のうち「大腸がん」を主病名として入院し、入院中に全身麻酔による手術治療（開腹若しくは腹腔鏡下による大腸切除手術、大腸部分切除術）を受けた患者数

※疾患コード

060035（大腸（上行結腸からS状結腸）の悪性腫瘍）

060040（直腸肛門（直腸・S状結腸から肛門）の悪性腫瘍）

※ICD-10

060035：C18\$, C260、C269、C775、C785、D010

060040：C19、C20、C21\$, D011、D012、D013、D014

分母除外項目

手術を実施した同一入院期間中の術後に化学療法又は放射線療法を併せて実施した患者

定義

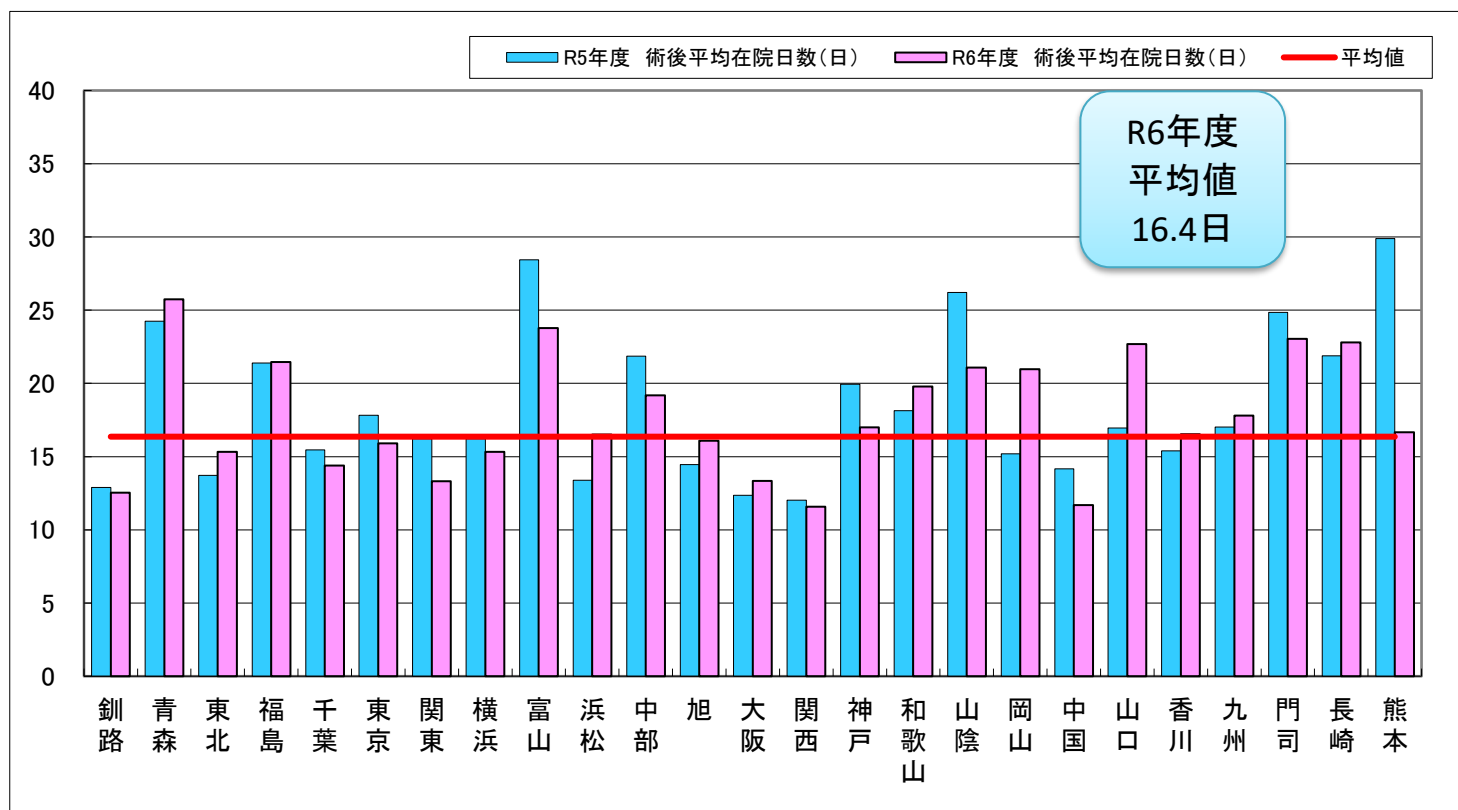
「大腸がん」を主病名として入院し、全身麻酔大腸切除手術をした患者の術後の平均在院日数

指標の解説

D P Cデータより抽出

効率的ながん医療の提供に関して、入院中に大腸がんの手術を受けた患者について術後の平均在院日数の状況から評価する。

1 4. 大腸がん手術患者の術後平均在院日数



No	施設名※	R5年度			R6年度		
		分母	分子	術後平均在院日数(日)	分母	分子	術後平均在院日数(日)
1	釧路	110	1,418	12.9	121	1,517	12.5
2	青森	40	970	24.3	48	1,236	25.8
3	東北	69	947	13.7	69	1,057	15.3
4	福島	101	2,161	21.4	84	1,803	21.5
5	千葉	142	2,195	15.5	150	2,159	14.4
6	東京	38	677	17.8	39	620	15.9
7	関東	81	1,313	16.2	76	1,012	13.3
8	横浜	96	1,557	16.2	113	1,732	15.3
9	富山	28	796	28.4	39	927	23.8
10	浜松	39	522	13.4	32	528	16.5
11	中部	60	1,311	21.9	59	1,132	19.2
12	旭	56	809	14.4	55	884	16.1
13	大阪	216	2,671	12.4	231	3,082	13.3
14	関西	242	2,907	12.0	201	2,329	11.6
15	神戸	30	598	19.9	30	510	17.0
16	和歌山	72	1,306	18.1	81	1,603	19.8
17	山陰	50	1,310	26.2	56	1,181	21.1
18	岡山	60	912	15.2	65	1,363	21.0
19	中国	79	1,119	14.2	66	772	11.7
20	山口	42	712	17.0	48	1,089	22.7
21	香川	115	1,770	15.4	121	2,000	16.5
22	九州	72	1,226	17.0	76	1,353	17.8
23	門司	25	621	24.8	23	530	23.0
24	長崎	36	788	21.9	58	1,322	22.8
25	熊本	49	1,465	29.9	52	867	16.7
合 計		1,948	32,081	16.5	1,993	32,608	16.4
平均	500床以上	159	2,112	13.3	155	2,039	13.1
	400床以上	82	1,348	16.5	79	1,245	15.8
	300床以上	54	1,039	19.3	68	1,301	19.1
	300床未満	37	639	17.2	33	681	21.0

※対象症例がない施設については除外